

群馬県青少年赤十字の 現状と課題について



日本赤十字社群馬県支部

1

青少年赤十字の現状（令和2年度）

群馬県の加盟率 **94.7%**（全国2位）

加盟校 **556校** 加盟メンバー数 **約14万人**

※小中高の公立校は**100%**加盟

※公立中学校は平成27年度（2015年度）に**全校加盟**

※公立小学校・公立高等学校は平成28年度（2016年度）に**全校加盟**

補足：令和3年度は藤岡特別支援学校様、太田特別支援学校様、
令和4年度は太田高等特別支援学校様に加盟いただきました。

参考：令和3年度群馬県の加盟率95.0%。全国の状況については現在集計中。

(1) 全国の加盟校数 **約1万4,502校**

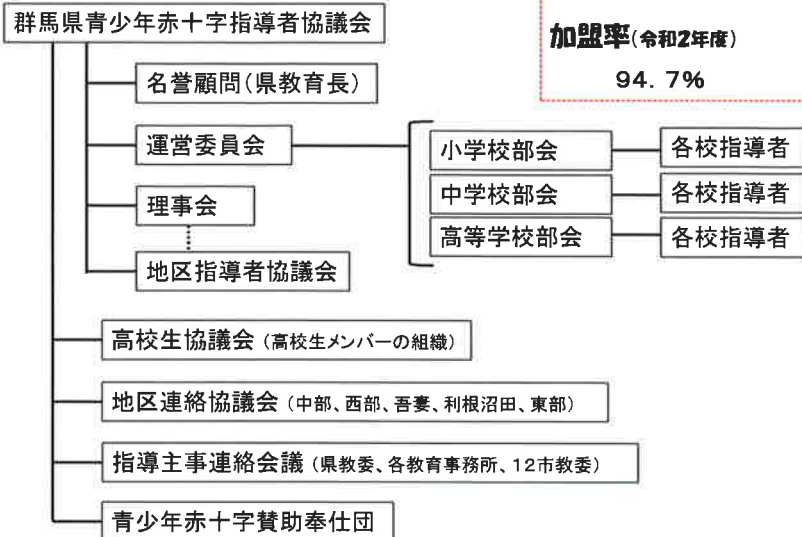
(2) 全国のメンバー数 **約345万人**

(3) 全国の加盟率 **35.3%**

2

群馬県の青少年赤十字組織

加盟校(令和2年度)
556校(小中高)
加盟率(令和2年度)
94.7%



3

「青少年赤十字」の目標

実践目標

健康安全、奉仕、国際理解・親善

態度目標

気づき、考え、実行する

人道(やさしさ、思いやり)の輪の拡大

誰の心の中にも本来ある
「やさしさ」や「思いやり」の心を引き出し
主体的に行動できるこどもを育てる

4

「青少年赤十字」の実践目標

健康・安全

- ・いのちと健康を大切にする力を養う
(いのちとけんこう)

奉仕

- ・人間として社会のため、人のために尽くす責任を自覚し、手助けができる力を養う(しんせつ)

国際理解

・親善

- ・世界が抱える問題に関心を持ち、世界のことを正しく知り、仲よく助け合う精神を養う(なかよく)

5

「青少年赤十字」と「新学習指導要領」

- 体験学習の充実(炊き出し体験、救急法講習)
- 道徳教育の充実(5分前行動、清掃活動、募金活動)
- 防災・安全教育の充実(防災教育プログラム)
- 生徒指導の充実(リーダーシップ・トレーニング・センター)
- いじめ対策(人道法の学習、JRCの目的の意識づけ)
- キャリア教育の充実(リーダーシップ・トレーニング・センター)
- 地域に開かれた学校(ボランティア活動、施設訪問)

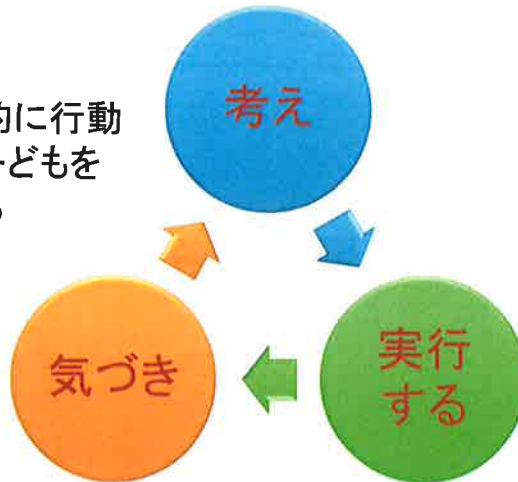
「生きる力を育む」

青少年赤十字は『特別』なことではなく
地域社会、学校教育が目指すところと合致

6

「青少年赤十字」の態度目標

主体的に行動
する子どもを
育てる



7

青少年赤十字の指導上の考え方

- 先見（先を見通して行動できる態度）
- ボランティア・サービス（奉仕活動）による
問題解決
- 指示のない生活（掲示板の活用）
- 積極的な待ちの姿勢
- 「人道の4つの敵」の克服
（利己心、無関心、認識不足、想像力の欠如）



主体的に行動する子どもの育成

8

防災教育プログラム 「まもるいのち ひろめるぼうさい」

防災教育の達成目標

まもるいのち

自分のいのちを守る力を身につけること。

ひろめるぼうさい

学校、地域、家庭に防災を広めることで、防災意識を高め、周りのいのちを救うこと。いのちの大切さ、思いやる心を育てること。

9

防災教育プログラム(教材)



テキスト
(指導案)



DVD
(映像)



CD-R
(教材)

- * テキスト、DVD、CD-Rには、小学生用(1～3年)、小学生用(4～6年)、中学生用・高校生用の3バージョンを収録
- * DVD(映像)は、日本語字幕、副音声対応(チャプターで選択し災害別に学べる)

10

青少年赤十字防災教育プログラム 「まもるいのち ひろめるぼうさい」

- ① 自然災害から自分の命は自分で守る。
- ② 家庭や学校、地域に対して防災意識を広め高める。
- ③ 思いやり、優しさ、命の大切さを養う。

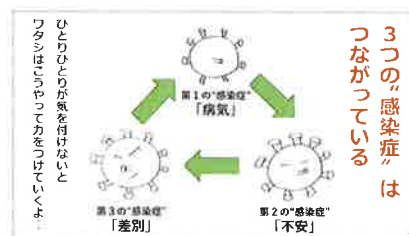
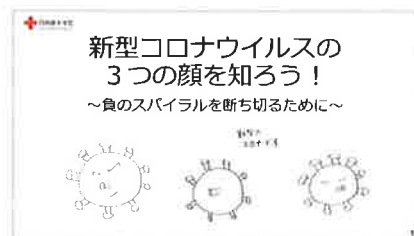


1コマ 40～50分の展開案（指導展開）が付いているので、使いやすい。⇒ **授業で使える教材**

- *テキストには、DVD(映像)やCD(Word、一太郎の指導案データ)が添付されており、そのまま活用することも、教員がアレンジして活用することもできる。
- *小学生用(1～3年)、小学生用(4～6年)、中学生・高校生用の3バージョンを収録

11

新型コロナ「3つの感染症」への取り組み



「こころの健康」を保つことを目的として、「病気そのもの」「不安と恐れ」、「嫌悪・偏見・差別」という3つの感染症による負のスパイラルを断ち切るための対応をまとめたサポートガイドを作成



青少年赤十字向けに振り返りシートも作成。コロナについて「気づき」「考え」「実行」するところまで意識的に学べる

青少年赤十字の考え方も盛り込まれている

令和2年8月の文部科学大臣メッセージとも合致

12

学校の授業などでの教材活用の様子



中学校での授業（三重県）



中学校での授業（石川県）



体育館で道徳の授業（神奈川県）

13

青少年赤十字メンバーによるコロナ禍の活動



医療従事者へメッセージ（宮崎県・北海道）



差別予防の啓発活動（静岡県）



外出自粛期間中にできることとして、これまでの活動動画をSNSに掲載（兵庫県）



青少年赤十字加盟校の生徒が献血促進の広報動画を作成、血液センターのホームページとSNSで公開（大阪府）

対面形式での行事の中止が相次ぐ中、オンライン形式での国際交流など、新たな形態での活動も実施いたしました。

14

群馬県青少年赤十字メンバーによるコロナ禍の活動



ハザードマップ作製



医療従事者へメッセージ



オンライン防災講習



防災講習



登録式



清掃活動

15

群馬県青少年赤十字メンバーによるコロナ禍の活動②



花いっぱい運動

高校生
ワークショップ発表会



地区トレーニングセンター



挨拶運動



美化運動

16

青少年赤十字100周年



プラン概要

青少年赤十字は令和4年度に創設100年を迎えております。

これを機に、全国各地で関連行事・活動を展開し、青少年赤十字事業の一層の理解促進・普及を目指します。

- 赤十字の精神を再確認しましょう
- 世界の平和と人類の福祉に貢献しましょう
- みんなで100周年のお祝いをしましょう
- 全国の青少年赤十字メンバーと情報を交換しましょう
- 自分たちの活動を活発にしましょう
- 楽しく有益な活動を実施しましょう

ロゴマーク



100年続く青少年赤十字のイメージをデザイン化

スローガン

未来のあなたへ、やさしさを。

未来とは・・・1秒後から10年後の遠い日までを示します
 あなたとは・・・You(他人)や I(自分) 幅広く意味します

・100の中にある「青少年赤十字マーク」と「日本赤十字社公式キャラクターハートちゃん」やピンク色の英文字「JUNIOR RED CROSS 100th ANNIVERSARY」から世界性と活気を感じるデザインです
 ・100周年を記念し全国のブロックから応募された作品の中から選ばれました

17

青少年赤十字100周年(行事予定)



<p>1) 創設100周年記念行事の開催</p> <p>2) 創設100周年記念行事の開催</p> <p>3) イベント開催</p>	<p>4) 全国青少年赤十字の交流</p> <p>5) 青少年赤十字の交流</p> <p>6) 青少年赤十字の交流</p>	<p>7) 青少年赤十字の交流</p> <p>8) 青少年赤十字の交流</p> <p>9) 青少年赤十字の交流</p>
<p>10) 青少年赤十字の交流</p> <p>11) 青少年赤十字の交流</p> <p>12) 青少年赤十字の交流</p>	<p>13) 青少年赤十字の交流</p> <p>14) 青少年赤十字の交流</p> <p>15) 青少年赤十字の交流</p>	<p>16) 青少年赤十字の交流</p> <p>17) 青少年赤十字の交流</p> <p>18) 青少年赤十字の交流</p>

青少年赤十字100周年(県内行事予定)

- ・創設100周年記念作文・ポスターコンクール
- ・創設100周年記念作文・ポスターコンクール展覧会
- ・創設100周年記念作文・ポスターコンクール表彰式
- ・創設100周年記念講演会(講師 渡部 陽一氏)

18

◆ 青少年赤十字業務の課題について

1 指導者の育成

- ✓ JRCの活動を支えていただいていた先生が高齢になってきている。
- ✓ いかにより若い世代の指導者を育成できるか。

2 コロナ禍の活動

- ✓ 新型コロナウイルスの影響により様々な活動に制限がかかってしまっている。
- ✓ オンラインを活用した活動など、いかにして事業を行えるようにできるか。

19

◆ 青少年赤十字業務の課題について

3 各校種からのニーズの把握

- ✓ 各校種の現場でどのようなことが求められているか。
何を必要とされているか。

20

多様化が進む社会における人道の輪の拡大

— 多様な価値観が共生し、「互いを尊重し、助け合う」社会へ —



豊かな心をもった青少年の育成強化

- ◎ これからの**教育現場のニーズ**に即した「青少年赤十字」活動の再編
- ◎ 「不登校」や「いじめ」等の**学校が抱える問題解決の一助**となる人道教育の展開
- ◎ **地域社会とのつながりを体感**できる新たな「青少年赤十字」活動の導入

21

学校全体で取り組めること、
学級の中で取り組めること。

JRC活動は、色々なところにつながり、
潜んでいます。いざというときに行動できる子どもたちを育てるため、JRCを有効に活用してください！ JRCの活動でご要望があれば遠慮なく連絡ください！



22